

## 臨床研究へのご協力のお願い

東京医科大学病院皮膚科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。不参加のお申し出があった場合も、患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

### [研究課題名]

皮膚リンパ腫臨床統計調査研究

### [研究の背景と目的]

皮膚リンパ腫は多数の疾患単位よりなり希少な疾患群であるだけでなく、民族間や人種間で疾患単位の構成は大きく異なっています。しかし、わが国においてはその基礎となるデータが不足しており、これまではわが国での発症症例数すら把握されていない状況でした。本調査研究は日本皮膚悪性腫瘍学会が主体となって全国レベルでの調査を実施するもので、これまで得られたデータから欧米などとの発症頻度に関する相違点が明らかになりつつあります。また、新規治療法の開発を考えるうえでも患者数や主要な年齢分布を知っておくことは重要です。

毎年継続的に全国レベルで皮膚リンパ腫の患者数を収集し、データとして蓄積することで疫学データの解析が可能になります。これによってわが国での皮膚リンパ腫患者の疫学的な特徴を明らかにできます。

### [研究の方法]

対象となる方

2017年1月1日から2028年12月31日までに、東京医科大学病院皮膚科を受診された皮膚リンパ腫の患者さんを対象にしています。

研究期間

倫理審査承認日から2030年12月31日

利用する検体やカルテ情報

患者さんのカルテから、病型、性別、年齢、病期、選択した治療法、治療効果、転帰などを抜き出し、登録します。

検体や情報の管理

研究で使用する情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。加工された情報は代表施設の鹿児島大学病院皮膚科に送付されま  
す。

#### [実施体制]

研究代表者(研究の全体の責任者):

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科 講師 藤井一恭

その他の共同研究機関:

日本皮膚科学会認定教育研修施設

日本皮膚悪性腫瘍学会・予後調査委員会

当院皮膚科における研究実施体制

研究責任者 講師 前 賢一郎

研究分担者 講師 入澤 亮吉

臨床助教 瀬下 治孝

臨床研究医 梅舟莉加

臨床研究医 吉田雅絵

大学院生 石黒暁寛

#### [個人情報の取扱い]

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。診療情報から患者さんを識別できる対応表は作成しないため、第三者が個人を特定することはできません。

また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

#### [問い合わせ先]

東京医科大学病院 皮膚科 講師 前 賢一郎

東京都新宿区西新宿 6-7-1

電話:03-3342-6111 外来内線:2621 医局内線:5824